

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 適用版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021(SDGs)(v2.3.4)

1-1 建物概要

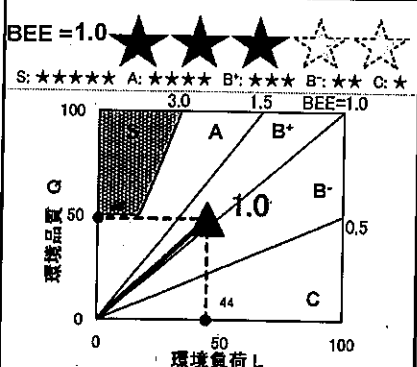
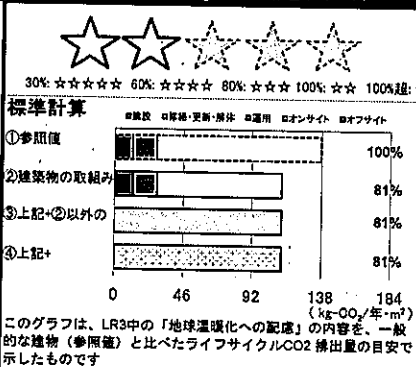
建物名称	(仮称)京都府京田辺市中央病院 中央部 増築工事
建設地	京都府京田辺市田辺中央六丁目1番ノ4, 5, 6, 9, 10, 11, 15, 16
用途地域	商業地域、防火地域
地域区分	6地域
建物用途	病院
竣工年	2027年4月 予定
敷地面積	2,677 m ²
建築面積	1,509 m ²
延床面積	8,364 m ²

階数	地上7F、地下1F
構造	RC造
平均居住人員	800 人
年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2025年1月31日
作成者	高永 賢也
確認日	2025年1月31日
確認者	高永 賢也

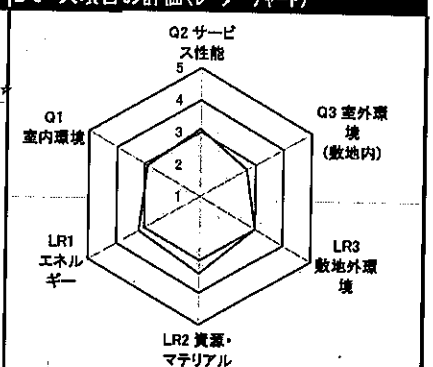
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

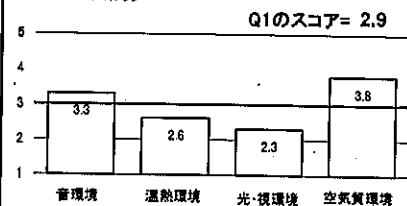
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



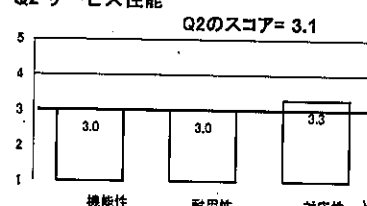
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

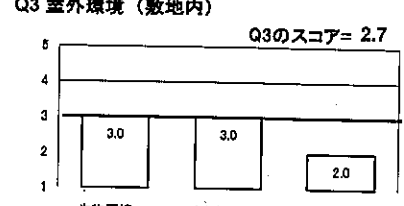
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

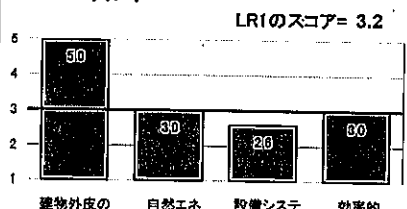


Q のスコア= 2.9

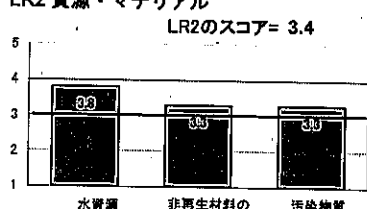


LR 環境負荷低減性

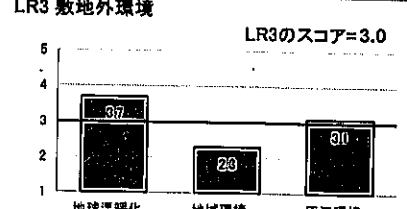
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR のスコア= 3.2



3 設計上の配慮事項

総合

- ・京都府京田辺市に建築される地上7階、地階1階の病院の増築である。
- ・節水器具の採用、井水の利用、リサイクル材の採用等により、資源・マテリアルの保全に配慮している。

その他

Q1 室内環境

- ・十分な換気量の確保や全館禁煙により、空気環境に配慮している。

Q2 サービス性能

- ・充分な階高、共用部においては充分な空間の自由さを確保することで、空間にゆとりがあるように配慮している。

Q3 室外環境 (敷地内)

- ・特になし

LR1 エネルギー

- ・断熱性の高い建材を採用し、建物外皮の熱負荷抑制に配慮している。

LR2 資源・マテリアル

- ・節水器具の採用により、水資源保護に配慮している。

LR3 敷地外環境

- ・周辺への漏れ光に配慮した屋外照明計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される